

好成績を維持するための
農場管理のポイント



(有) 高橋畜産 取締役
獣医師 高橋佐和子

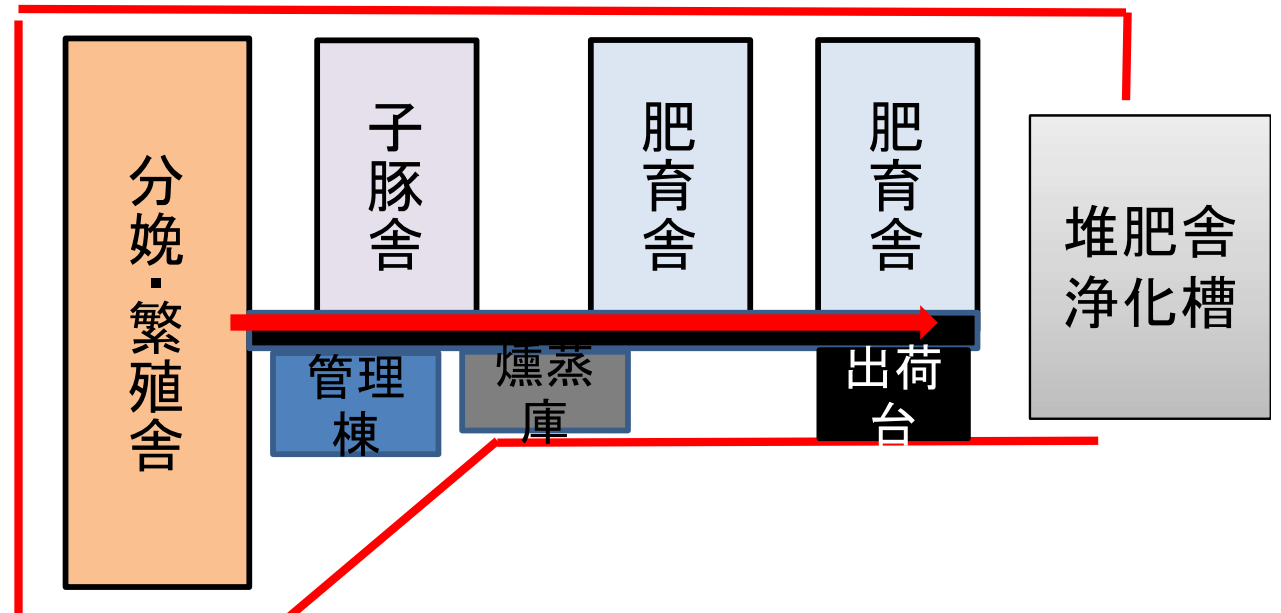
次第

- 農場の基本情報
- 農場成績
- 取り組み



農場の概要

- 母豚：140頭（ハイコープ豚WL）
- 飼養形態：SPF 一貫
- スタッフ：高橋洋平（代表）
高橋佐和子（高橋とんとん診療所）
- 生産方式：スリーセブン方式
- 販売：銘柄豚「若松ポークマン」



豚舎上空写真

繁殖・分娩舎

子豚舎

肥育舎

肥育舎



豚舎内部配置図

3 部屋

6 部屋



銘柄豚「若松ポークマン」



直売所

自然豊かな北海道の大地

道南最高峰狩場山のふもと

澄んだ空気、清らかな水、良質な餌

豚にとってストレスの少ない
衛生的な環境で育つため
脂身に甘みがあり、
柔らかい肉質が特徴の豚肉

高橋畜産で育てられた豚の中でも、
特に上質のものだけを
ブランド肉「若松ポークマン」として販売



精肉

新鮮な生肉の状態で、お好みの厚さや大きさにカットします。



ソーセージ類

フランクフルト、あらびきウインナー、北海道産ゴーダチーズ入りウインナー



各種味付け肉&ハンバーグ

バラのねぎ塩だれや豚ジンギスカン等の味付け肉、豚100%手ごねハンバーグ

農場HP: <https://porkman.jp/>

農場成績



繁殖成績の推移 (R2年度～R4年度)

	R2年度	R3年度	R4年度
常時母豚数	144.4	143.0	143.2
分娩率(%)	88.0	86.1	90.1
総産子数(頭/腹)	15.16	14.57	14.63
離乳頭数(頭/腹)	12.19	11.94	11.81
死産率(%)	11.1	10.4	9.6
離乳率(%)	89.8	90.5	90.1
生時体重(kg/頭)	1.46	1.44	1.46

肥育成績の推移 (R2年度～R4年度)

	R2年度	R3年度	R4年度
出荷頭数(頭/常時母豚)	29.0	26.5	27.9
出荷重量(kg/頭)	114.0	113.3	114.1
枝肉重量(kg/頭)	73.6	73.1	73.6
出荷日齢(日)	148.9	151.4	144.8
生後増体DG(g/日)	765	748	788
上物率(%)	71.4	59.5	69.0
事故率(%)	1.2	1.8	3.0
農場飼料要求率FC	2.97	2.94	3.03

取り組み



1. 生産検討会の実施

2か月に1回関係者(JA、ホクレンくみあい飼料(株)、ホクレン)と検討会を実施

⇒生産性を上げる為には？

⇒マイナス要因を排除する為には？

(尾かじりが...暑熱が...換気が...)

(有)高橋畜産 生産成績検討会(4年7月分)

ホクレン函館支所 酪農畜産課
2022/8/30

資料内訳		
No.	タイトル	ページ
1	前回の検討会内容	1
2	生産技術検討表	3
3	過去12ヶ月の成績(繁殖成績)	5
4	母豚更新計画表	7
5	母豚状況表(産次構成)	9
6	繁殖生産性検討表	11
7	廃用母豚・雄豚一覧表	13
8	雄豚使用頻度状況表	14
9	種付記録一覧表	15
10	分娩記録一覧表	17
11	雛乳記録一覧表	19
12	過去12か月の成績(肥育成績)・へい死記録	21
13	過去12ヶ月の成績(出荷成績)	23
14	性別出荷成績一覧表	25
15	枝肉重量と背脂肪厚の関係	29



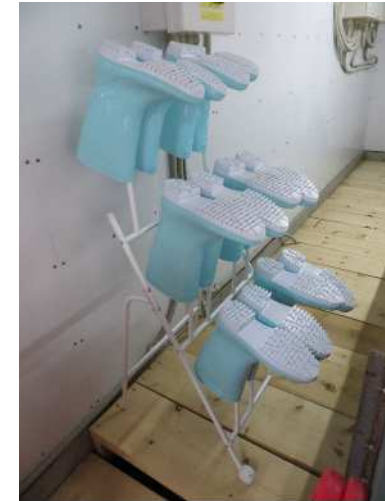
2. 衛生管理 (長靴の履替え)



豚舎間はサンダルで



繁殖(白)、分娩(ピンク)



子豚舎(緑)



肥育舎(黒)



スノコで履替
(境界を明確化)

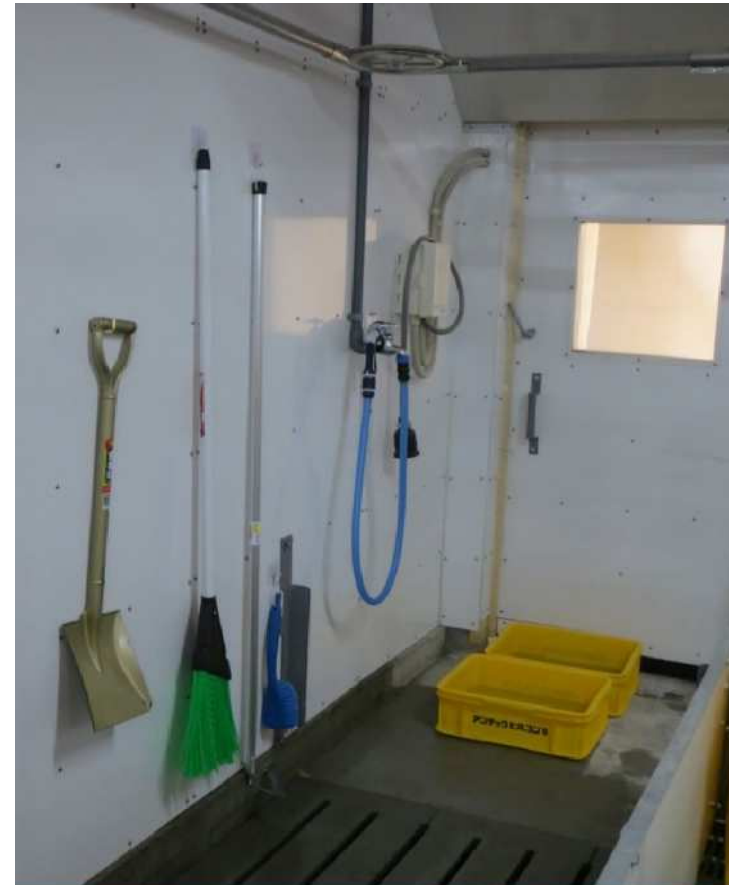


徹底的な洗浄・消毒

直置きを避ける、整理整頓



十分な空舎期間と乾燥



石灰散布

動画



豚舎の際と狭い箇所は手撒き

離乳豚移動



カートに乗せて子豚舎まで移動
(床を歩かせない)

3. 様々な管理について

授乳母豚には分娩サポート
混合飼料を添加

効果が期待できそうなことを
積極的に取り入れてみる



多産系母豚の分娩サポート混合飼料

ワンアップ

母豚の給餌(朝・夕の2回)



餌こぼし、腐敗を少なくするため



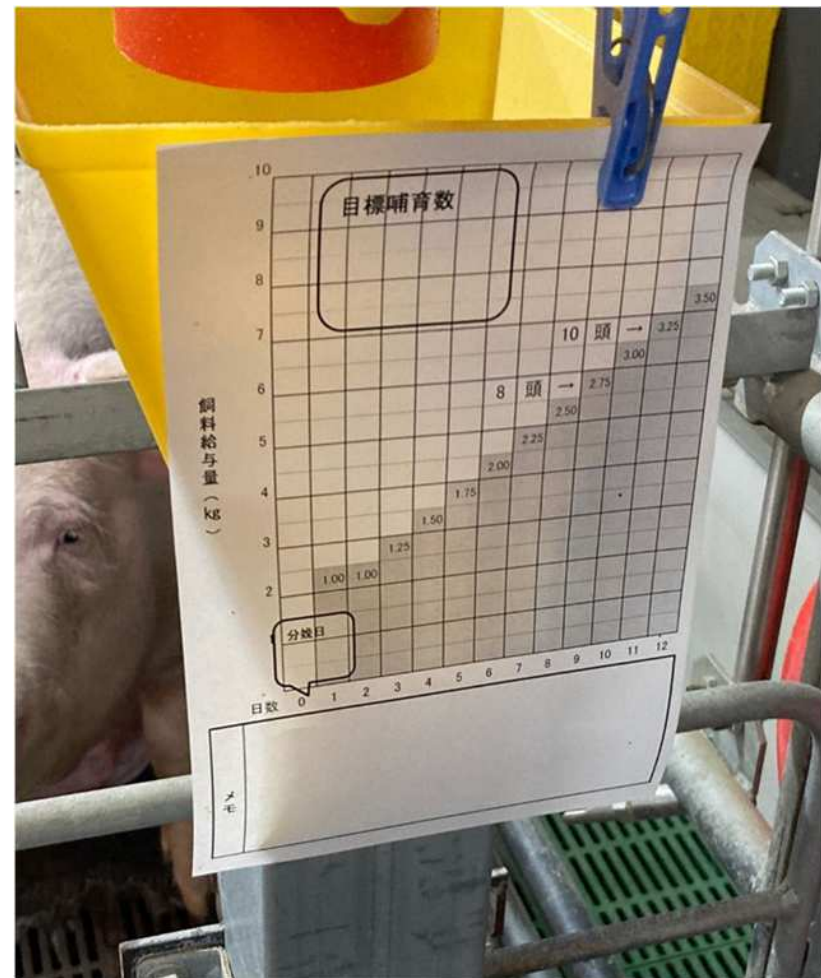
<母豚が食べたい時に新鮮な餌が食べられる>

授乳母豚の管理

- 母豚カードおよび給与量の記録でチェック

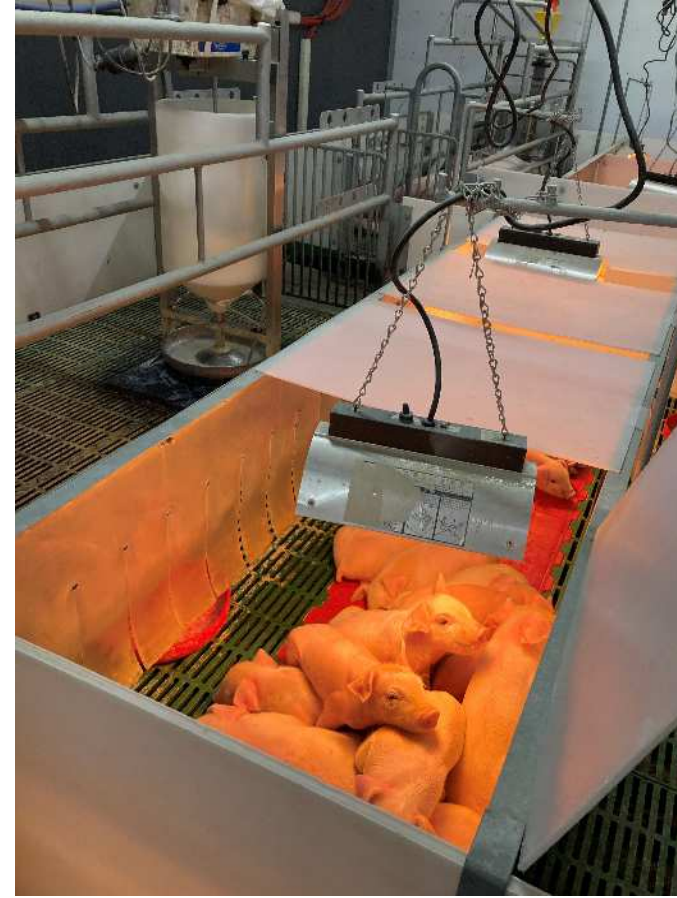
分娩

No.		1741		導入時乳器数		左	右
産次 (乳器数)	分娩日	頭数 (状況)	体重	P2点 BCS	離乳日	頭数 (状況)	体重
1	22	14	1.40	3.0	2/16	8	8.9
2-2-10 3.25	20	△				⊙	2.5
2	6	15	1.40	3.0	7/13	10	8.1
3-1-23 3.0	16	⊙	1.41			⊙	2.5
3							2.5
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
備考							



ミルキーウィーンフィーダーの活用

ゴム部や餌付けカップで
早くミルクに慣らす



保温が重要

初乳を飲み終えた生後3~4日齢を移動。1台15~25頭が最適。
1ロット19腹230頭中40頭程度を2台に分けて飼育が理想。

(ピグリキットナチュラル+PRえつけ) 4日間→PRえつけ10日間→PR2離乳まで

夏場対策・冬場対策の例



通路からファンで送風
(動画)



カーテンに農業用資材を張ってすきま風を防ぐ



農場紹介動画



地元に**養豚場**があってよかった。
地元の**豚肉**があってよかった。
そう思っていただけるようがんばっています



ご清聴ありがとうございました